

教科	数学	科目	数学Ⅱ	学年	第2学年	講座	
単位数	3 単位	教科書	改訂版 最新 数学Ⅱ (数研出版)				
副教材	改訂版 基本と演習テーマ 数学Ⅱ+B (数研出版)						

目標	基礎・基本を定着させるとともに、数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培う。
----	---

学習計画及び内容			考査	
1 学 期	4月	第1章 式と証明	第1回考査	
	5月			
	6月	第2章 複素数と方程式		第2回考査
	7月			
2 学 期	8月	第3章 図形と方程式 第1節 点と直線	第3回考査	
	9月			
	10月	第2節 円、軌跡と領域		第4回考査
	11月			
12月	第4章 三角関数 第1節 三角関数			
3 学 期	1月	第2節 加法定理	第5回考査	
	2月			
	3月	第5章 指数関数と対数関数		

学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・予習として教科書の次時の授業で学習するところを読んでおく。 ・授業では、教科書の問題ができたなら、自主的に問題集の同じ内容のところを解き、分からないところは質問する。 ・復習及び考査前学習としては、教科書・問題集を繰り返し解く。 ・1日あたりの家庭学習時間は、予習10分、復習30分を目安にすること。
-------	--

	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
評価の観点	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数における数学的な見方や考え方を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数における基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けている。

備考	
----	--